

短歌を作ろうワークシート【1】

感動を表現しよう（短歌）

年 組 名前

学習のめあて

- 1 生活の中から感動を見つけ、自分の言葉で書こう。
- 2 感動の表現を工夫し、短歌形式で表現しよう。

1 感動をとらえよう。

- ・ 日常生活・学校生活の中で心動かされたことをメモしよう。

情景

心情

《例》

情景

- ・ 菜の花が乱れている庭園
- ・ 人々がにぎやかに話している。
- ・ 楽しい声が聞こえてくる。

心情

- ・ 楽しそうに感じた。
- ・ 自分も仲間に入りたい。

2 思いつく言葉を書こう。

感動を表現するのにふさわしい言葉を選び出してみよう。

《例》

- ・ にぎやかに
- ・ あふれるばかり
- ・ こぼれ落ちる
- ・ 萩の花
- ・ 笑いの渦

短歌を作ろうワークシート【2】

感動を表現しよう（短歌）

年 組 名前

- 3 短歌の表現形式にしてみよう。
五七五七七の基本リズムを守ろう。

初句	五音	
二句	七音	
三句	五音	
四句	七音	
結句	七音	

《例》

- ・萩の花
- ・咲き乱れたる
- ・庭園に
- ・あふれるばかり
- ・人々の声

- 4 次のことに注意して短歌を完成させよう。
- ・感動を表す語は、はっきりさせよう。
 - ・短歌としての形式、リズムを整えよう。

《例》 萩の花咲き乱れたる庭園の

人々の声あふれるばかり

短歌を作る前に

1 形式とリズム

形式

- ・五句三十一音が基本
- ・上の句 五（初句）・七（二句）・五（三句）
- ・下の句 七（四句）・七（結句）
- ・字余り・字足らず

区切れ

- ・意味の切れ目であり、これが歌のリズムを生む。

2 表現技法

- ・倒置法……………朝日は昇る 雪の上から
- ・体言止め……………見上げる空に 夏の太陽
- ・その他……………比喩・対句法・枕詞などがある。